



## 恋愛は異性とするべき 人は男性と女性のみに分けられる 当たり前と思いませんか？



みんな違う  
さまざまな「性」のかたち

皆さんは性別という何を思い浮かべますか？男性ですか？女性ですか？おそらく多くの人がこの2つを想像したのではないのでしょうか。しかし、「性のあり方」はこの2つだけで明確に分けることはできません。私たちの性は生まれもった肉体の性別「からだの性」だけでなく、自分自身で認識している「こころの性」、そして恋愛対象となる性別「好きになる性」など複数の性が組み合わさって成り立っています。



性的少数者って？  
多数者とは何が違うの？

一般的に多数者とは、「からだの性」と「こころの性」が一致し、「好きになる性」が異性である人としています。そしてこの組み合わせとは違う人たちのことを性的少数者といえます。

皆さんも「LGBT」、または「LGBTQ」といった言葉を聞いたことがあるのではないのでしょうか。これらは性的少数者が持つ性の組み合わせのことを示しています。性的少数者は民間企業の調査では、国内人口の約13人に1人いるといわれており、これは左利きの人や血液型がAB型の人割合と変わりません。決して、「自分の周りにそのような人はいないから関係ない」というわけではありません。

## 人それぞれ違う 性のカタチ

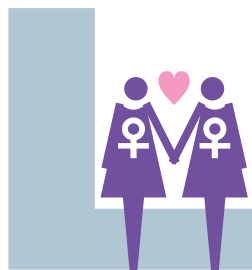
3つの視点を男性的か、女性的かで表すことで、多様な組み合わせがあります。

- ① **からだの性**: 身体付き、遺伝など、生物学的な性
- ② **こころの性**: 自分の性別をどう思うか
- ③ **好きになる性**: 好きになる人の性別

### ストレート

異性を愛する人

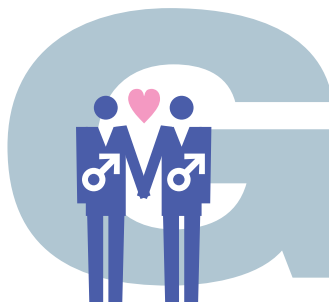
からだの性 →	男性	女性
こころの性 →	男性	女性
好きになる性 →	女性	男性



### L (レズビアン)

同性を愛する女性

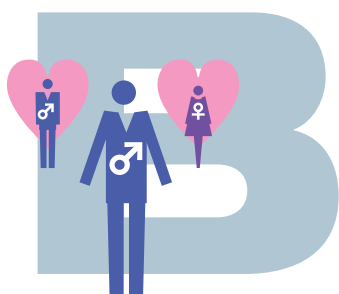
からだの性 →	女性
こころの性 →	女性
好きになる性 →	女性



### G (ゲイ)

同性を愛する男性

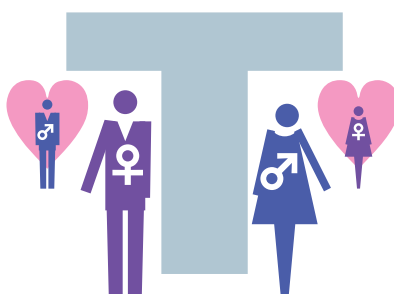
からだの性 →	男性
こころの性 →	男性
好きになる性 →	男性



### B (バイセクシャル)

両方の性別を好きになる人

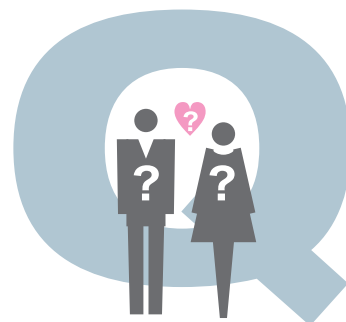
からだの性 →	男性	女性
こころの性 →	男性	女性
好きになる性 →	両方	



### T (トランスジェンダー)

「からだの性」と「こころの性」が異なる人

からだの性 →	男性	女性
こころの性 →	女性	男性
好きになる性 →	男性	女性



### Q (クエスチョニング)

「こころの性」や「好きになる性」が定まっていない、わからない人

からだの性 →	男性	女性
こころの性 →	?	
好きになる性 →	?	

※ここで紹介している性はごく一部のものです

## 性的少数者に寄り添うまちづくり

## パートナーシップ宣誓制度の実施に向けて取り組んでいます

### パートナーシップ宣誓制度とは

市では、大東市人権尊重のまちづくり条例に基づいて、市民一人ひとりの人権が守られ、多様性を認め合い、誰もが自分らしく暮らせる社会をめざしています。

人がどのような性を生きるか、また、誰を愛するかは自分らしく生きるために全ての人々が持っている権利です。しかし、性的少数者は互いを人生のパートナーとして約束しても、その関係が認められる社会の実現には数多くの課題が存在しています。

そこで、性の多様性を尊重する方策のひとつとして、一方または双方が性的少数者の2人が活躍できるよう、市長に対し互いを人生のパートナーであることを宣誓するのが「パートナーシップ宣誓制度」です。

差別や偏見にさらされることなく全ての人の人権が尊重される「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」を推進するため、市民の皆さんとともにさらなる一歩を踏み出します。

詳しくは人権室(☎870・9063)まで

# パートナーシップ宣誓制度を どう思いますか？

## 当事者の皆さんにお聞きしました

大東地区人権擁護委員として活動し、性的少数者の当事者でもある井上鈴佳さんとそのパートナーのKさん。そして昨年、大阪市で開始されたパートナーシップ宣誓制度を初めて利用された、LGBT相互支援団体カラフルブランケットの井上ひとみさんと瓜本淳子さんにインタビューしました。

### 自分たちの関係が 公的に認知され、うれしい

**Q** 2015年の渋谷区をきっかけに現在複数の市町村がパートナーシップ宣誓制度を開始し、さまざまな施策が実施されています。同性婚が禁止されている日本で、このような制度が自治体で開始されることを知った時、どんなお気持ちでしたか。

井上(ひとみ)：すごく画期的な話で、当時は正直驚きました

し、自分のまちでもいづれそんなことができるようになるとういいなあとは思っていました。



井上ひとみさん

井上(鈴)：同性婚に向けて少しずつでも動き出してくるのかなと感じました。

**Q** 受領証を交付されたときはどんなお気持ちでしたか？

井上(ひとみ)：公的に認められるというのがすごくうれしかったです。これまで隠さないういけないことだと思つて、暗い気持ちで生きてきたというのも少なからずある中で、私たちの関係を認めてくれたというのは、うれしかったです。少し後ろ盾ができたような気持ちになりましたね。

**Q** 周りの反応はいかがでしたか？

井上(ひとみ)：同じセクシュアルマイノリティ(性的少数者)の友人に話したら「私たちもやりたい」という声は多かったのですが、その受領証をもらうことによって周りに自分たちの関係が漏れてしまうのではないかという心配があって、まだできない人が多いです。

**Q** 近年、東京オリンピックなども自分らしく生きていくことのできる社会を作っていくという機運が高まってきています。次に皆さんが市に期待することは何ですか？

井上(ひとみ)：制度の周知を徹底してもらいたいです。おそらくほとんどの人が知らないのではないかと思います。

井上(鈴)：大東市ではこれまで学校での授業や制服の多様性について色々考えてさまざまな啓発活動しているのは知っていますので、それを継続してもらえればと思います。あとは、病院や不動産だけでなく、商店などいろんな業種の人に制度の理解を広げてもらいたいです。



井上鈴佳さん

井上(ひ)(鈴) … 私たちの関係を他の人に話した時に、ほとんどの場合、会話がぎこちなくなってしまうので、私たちのような関係のカップルもいるということ、皆さんに当たり前と思っていただけるくらい、理解を広げてもらえればと思います。

### 制度をきっかけに 性的少数者を知ってほしい

Q 市民、そして本市にお住まいの当事者の方々へ一言お願いします。

井上(ひ)、瓜本…この制度を活用して、二人の将来を改めて考えるきっかけとなったし、関係が受領証という形で社会に認められたことで二人の絆が深まったと思っており、この制度を活用して良いことしかなかったと思っています。活用するということ

とは関係をカミングアウトすることになるので当事者にとっては非常に勇気のいることだと思いますが、それ以上に良い側面があったので、ぜひとも活用してもらえればと思います。



瓜本淳子さん

井上(鈴)、K…今までは関係を証明するものが何もない状態でしたが、自分たちの関係を行政に認めてもらえるこの制度は、私たち当事者にとって大きな一歩だと感じました。最近では私たちのことについて話すことで理解を示してくれる人たちは増えてきましたので、この制度が周

私たちのようなカップルが  
当たり前と思えるくらい  
性的少数者への理解を広げてほしい

困への理解をさらに広げてくれるきっかけになればいいと思います。

市では、これからも性的少数者を含む全ての人  
が自分らしく生きていける  
まちをめざし、さまざまな  
施策や市民参加型の  
啓発事業を実施します。  
ご理解、ご協力をよろしく  
お願いします。

## 性的少数者に関する市の取り組み

### 当事者が気兼ねなく安心して利用できる市役所に

性の多様性についての学習をすすめる、そして職員全員が支援者であることを示すため、窓口や市の各施設に「性的少数者支援シール」を掲示しています。また、窓口で「性の多様性啓発リーフレット」を配架し、周知、啓発に努めています。



性的少数者支援シール

### 支援の輪を広げます

一人でも多くの人に性の多様性への理解を深めていただけるよう、毎年さまざまな人権問題を取り上げる「市民じんけん講座」(11月13日に性的少数者問題についての講座を予定)や各自治区との共催により地域住民に人権問題について理解を深めていただく「地域集会」(今年度のテーマは性的少数者の人権、21ページに関連記事あり)を開催しています。



困人権室 ☎ 870・9063